2027年3月期 第2四半期（中間期） 決算補足資料

2026年10月29日
塩野義製薬株式会社

1. 連結損益計算書

（単位：億円）

	2025年4-9月実績	2026年4-9月実績	対前期増減額	対前期増減率（%）	増減コメント	2026年度通期予想	対予想進捗率（%）
売上収益	2,130	3,504	1,374	64.5	国内医療用医薬品　＋375億円 海外子会社/輸出　＋644億円 ロイヤリティー収入　＋361億円	7,200	48.7
売上原価	△299	△638	339	113.3	鳥居薬品連結及びエダラボン事業承継に伴う増加	△1,250	51.0
売上総利益	1,831	2,866	1,035	56.6		5,950	48.2
販売費及び一般管理費	△534	△905	371	69.5	米国事業における販売関連費用及び鳥居薬品連結に伴う増加	△1,935	46.7
研究開発費	△524	△674	150	28.6	JT医薬事業及び鳥居薬品連結による増加	△1,400	48.2
製品に係る無形資産償却費	△11	△302	291	–	JT医薬事業及びエダラボン事業承継に伴う増加	△715	42.2
その他の収益	5	253	249	–	ViiV社の持分法適用関連会社化に伴う増加		
その他の費用	△26	△86	60	229.3	中国グループ会社の株式譲渡契約締結に伴う対象資産の減損損失等の増加	400	41.9
営業利益	740	1,152	413	55.8		2,300	50.1
金融収益	278	84	△193	△69.6	ViiV社の持分法適用関連会社化に伴う減少	△95	84.1
金融費用	△42	△164	123	295.1	支払利息および為替差損の増加		
税引前四半期利益	976	1,073	97	9.9		2,205	48.6
法人所得税費用	△146	123	△269	–	米国子会社における繰延税金資産の計上に伴う減少		
四半期利益	830	1,196	366	44.1			
四半期利益の帰属							
親会社の所有者	830	1,195	365	44.0		2,125	56.3
非支配持分	△0	1	1	–			
四半期利益	830	1,196	366	44.1			

*1. 前連結会計年度に株式を追加取得したViiV Healthcare Ltd.の持分法適用について当中間連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っております。
2. 前連結会計年度に行った鳥居薬品株式会社株式の取得、日本たばこ産業株式会社の医薬事業の承継およびAkros Pharma Inc.株式の取得について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、2025年度の金額については遡及的な修正を行っております。
3. 2026年４月に田辺ファーマ株式会社より承継したエダラボン事業について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定しております。
4. 2026年10月29日付で2026年度通期予想を修正しております。

営業利益からEBITDAへの調整

（単位：億円）

	2025年4-9月実績	2026年4-9月実績
営業利益	740	1,152
その他の収益	△0	△14
売上原価・その他の費用	16	188
コア営業利益 *1	755	1,327
減価償却費	103	419
EBITDA *2	858	1,746

*1. コア営業利益：営業利益から非経常的な項目（減損損失、有形固定資産売却益など）を調整した利益
2. Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortization：コア営業利益に減価償却費を加えた利益
3. 前連結会計年度に株式を追加取得したViiV Healthcare Ltd.の持分法適用について当中間連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っております。
4. 前連結会計年度に行った鳥居薬品株式会社株式の取得、日本たばこ産業株式会社の医薬事業の承継およびAkros Pharma Inc.株式の取得について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、2025年度の金額については遡及的な修正を行っております。
5. 2026年４月に田辺ファーマ株式会社より承継したエダラボン事業について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定しております。

2. 事業別売上収益

（単位：億円）

	2025年4-9月実績	2026年4-9月実績	対前期増減額	対前期増減率（%）	2026年度通期予想	対予想進捗率（%）
国内医療用医薬品	368	743	375	101.7	1,720	43.2
急性呼吸器感染症薬	87	49	△38	△44.0	302	16.1
クービビック	4	40	36	843.0	89	45.2
ザズベイ	-	4	4	-	10	44.8
ラジカット	-	35	35	-	70	50.1
スインプロイク	29	35	6	19.4	70	49.9
オキシコンチン類	23	23	0	0.9	46	50.1
鳥居薬品関連製品	55	394	339	614.4	792	49.8
その他	170	162	△8	△4.6	340	47.7
海外子会社/輸出	306	950	644	210.2	1,913	49.7
Shionogi Inc.（米国）	136	740	605	445.6	1,505	49.2
RADICAVA	-	509	509	-	1,003	50.7
Shionogi B.V.（欧州）	98	131	33	33.8	253	51.9
塩野義有限公司（中国）	30	27	△3	△8.8	52	52.0
その他	43	51	9	20.6	102	50.3
製造受託	71	66	△5	△6.7	133	50.1
一般用医薬品	79	78	△1	△1.0	173	44.9
ロイヤリティー収入	1,293	1,654	361	27.9	3,235	51.1
HIVフランチャイズ	1,258	1,485	227	18.0	2,890	51.4
その他	35	169	134	381.8	345	49.1
その他	12	12	0	2.4	27	46.7
合計	2,130	3,504	1,374	64.5	7,200	48.7

*1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は塩野義製薬および鳥居薬品の実績
2. 急性呼吸器感染症薬の構成製品：抗新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）薬：ゾコーバ、抗インフルエンザウイルス薬：ゾフルーザ・ラピアクタ
3. 2026年10月29日付で2026年度通期予想を修正しております。

3. 四半期別業績推移（連結損益計算書）

（単位：億円）

	2025年度				2026年度							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	対前期増減率（%）	7-9月	対前期増減率（%）	10-12月	対前期増減率（%）	1-3月	対前期増減率（%）
売上収益	998	1,132	1,477	1,390	1,633	63.7	1,871	65.3				
売上原価	△123	△176	△271	△259	△308	150.0	△330	87.5				
売上総利益	875	956	1,207	1,131	1,325	51.5	1,541	61.2				
販売費及び一般管理費	△258	△276	△355	△380	△452	74.9	△453	64.4				
研究開発費	△249	△275	△299	△405	△318	27.7	△356	29.4				
製品に係る無形資産償却費	△5	△6	△20	△42	△150	-	△152	-				
その他の収益	1	4	491	27	113	-	141	-				
その他の費用	△13	△13	△32	△360	△6	△51.4	△80	492.0				
営業利益	351	389	993	△29	513	46.1	640	64.6				
金融収益	136	142	205	325	121	△10.4	36	△74.7				
金融費用	△23	△18	△16	△28	△53	128.2	△184	908.8				
税引前四半期利益	463	513	1,182	267	581	25.4	492	△4.1				
法人所得税費用	△70	△76	△171	△8	237	-	△114	49.5				
四半期利益	393	436	1,010	260	818	108.0	378	△13.4				
四半期利益の帰属												
親会社の所有者	394	436	1,010	252	818	107.9	377	△13.5				
非支配持分	△0	△0	△0	8	0	-	0	-				
四半期利益	393	436	1,010	260	818	108.0	378	△13.4				

*1. 前連結会計年度に株式を追加取得したViiV Healthcare Ltd.の持分法適用については、当中間連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っており、当第1四半期連結会計期間の金額については、現時点までに入手した情報に基づき更新しております。
2. 前連結会計年度に行った鳥居薬品株式会社株式の取得、日本たばこ産業株式会社の医薬事業の承継およびAkros Pharma Inc.株式の取得について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、2025年度の金額については遡及的な修正を行っております。
3. 2026年４月に田辺ファーマ株式会社より承継したエダラボン事業について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、当第１四半期連結会計期間の金額については遡及的な修正を行っております。

4. 四半期別業績推移（事業別売上収益）

（単位：億円）

	2025年度				2026年度							
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	対前期増減率（%）	7-9月	対前期増減率（%）	10-12月	対前期増減率（%）	1-3月	対前期増減率（%）
国内医療用医薬品	141	227	499	368	335	137.3	408	79.6				
急性呼吸器感染症薬	29	58	186	65	4	△87.2	45	△22.4				
クービビック	1	3	7	15	15	-	25	703.9				
ザズベイ	-	-	-	5	4	-	0	-				
ラジカット	-	-	-	-	18	-	18	-				
スインプロイク	15	15	16	15	17	15.0	18	23.8				
オキシコンチン類	11	12	12	9	12	4.9	11	△2.9				
鳥居薬品関連製品	-	55	186	165	188	-	206	273.3				
その他	85	85	92	94	78	△8.9	84	△0.3				
海外子会社/輸出	142	164	183	160	422	196.6	528	222.1				
Shionogi Inc.（米国）	62	74	85	67	320	417.1	420	469.6				
RADICAVA	-	-	-	-	242	-	267	-				
Shionogi B.V.（欧州）	47	51	58	51	66	40.4	65	27.7				
塩野義有限公司（中国）	15	15	15	17	15	△2.6	13	△15.1				
その他	18	24	25	25	21	15.5	30	24.5				
製造受託	45	27	31	48	40	△11.0	27	0.4				
一般用医薬品	24	54	38	34	29	19.6	49	△10.2				
ロイヤリティー収入	639	654	720	773	801	25.3	853	30.4				
HIVフランチャイズ	612	646	676	679	727	18.9	758	17.2				
その他	27	8	43	94	74	169.3	95	-				
その他	6	6	7	7	6	△4.4	6	9.8				
合計	998	1,132	1,477	1,390	1,633	63.7	1,871	65.3				

*1. 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は塩野義製薬および鳥居薬品の実績
2. 急性呼吸器感染症薬の構成製品：抗新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）薬：ゾコーバ、抗インフルエンザウイルス薬：ゾフルーザ・ラピアクタ

5. 連結財政状態計算書

(単位：億円)

	2026年3月末	2026年9月末	対前年度末増減額	増減コメント
資産				
非流動資産				
有形固定資産	1,565	1,487	△78	
のれん	292	335	43	エダラボン事業の承継に伴う増加
無形資産	1,880	5,602	3,721	エダラボン事業の承継に伴う増加
使用権資産	228	206	△22	
投資不動産	273	271	△2	
持分法で会計処理されている投資	7,108	6,614	△494	
その他の金融資産	1,075	1,034	△41	
繰延税金資産	43	346	302	米国子会社における増加
その他の非流動資産	287	266	△21	
非流動資産合計	12,752	16,161	3,409	
流動資産				
棚卸資産	994	967	△27	
営業債権	1,598	1,819	221	エダラボン事業の承継に伴う増加
その他の金融資産	3,107	3,313	206	
その他の流動資産	290	274	△17	
現金及び現金同等物	7,114	3,765	△3,349	エダラボン事業の承継に伴う減少
小計	13,103	10,137	△2,966	
売却目的で保有する資産	–	112	112	不動産売買契約締結および中国グループ会社の株式譲渡契約締結に伴う対象資産の振替
流動資産合計	13,103	10,249	△2,854	
資産合計	25,855	26,411	555	

資本及び負債				
資本				
資本金	213	213	–	
資本剰余金	178	179	1	
自己株式	△652	△647	△4	
利益剰余金	14,968	15,837	870	
その他の資本の構成要素	2,186	1,882	△304	在外営業活動体の外貨換算差額の減少
親会社の所有者に帰属する持分	16,893	17,464	571	
非支配持分	10	6	△4	
資本合計	16,903	17,470	567	
負債				
非流動負債				
リース負債	189	173	△16	
その他の金融負債	40	81	41	
退職給付に係る負債	167	179	11	
繰延税金負債	220	195	△24	
引当金	25	26	0	
その他の非流動負債	36	28	△8	
非流動負債合計	677	682	4	
流動負債				
社債及び借入金	6,600	6,600	–	
リース負債	55	57	2	
営業債務	221	190	△31	
その他の金融負債	407	234	△173	未払金の減少
未払法人所得税	189	178	△11	
その他の流動負債	802	964	163	エダラボン事業の承継に伴う増加
小計	8,275	8,224	△51	
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	–	35	35	中国グループ会社の株式譲渡契約締結に伴う対象負債の振替
流動負債合計	8,275	8,259	△16	
負債合計	8,952	8,941	△11	
資本及び負債合計	25,855	26,411	555	

*1. 前連結会計年度に株式を追加取得したViiV Healthcare Ltd.の持分法適用については、当中間連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っております。

2. 前連結会計年度に行った鳥居薬品株式会社株式の取得、日本たばこ産業株式会社の医薬事業の承継およびAkros Pharma Inc.株式の取得について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、2026年3月末の金額については遡及的な修正を行っております。

3. 2026年４月に田辺ファーマ株式会社より承継したエダラボン事業について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定しております。

6. 経営指標

		2025年度				2026年度			
		4-6月	4-9月	4-12月	4-3月	4-6月	4-9月	4-12月	4-3月
STS2030 Revision　成長性指標									
売上収益	億円	998	2,130	3,607	4,997	1,633	3,504		
海外売上高 CAGR *1	%	-	-	-	15.2	-	-		
EBITDA	億円	406	858	1,478	1,877	769	1,746		
STS2030 Revision　株主還元指標									
基本的1株当たり当期利益 *2	円	46.26	97.55	216.29	245.91	96.14	140.47		
希薄化後1株当たり当期利益 *2	円	46.25	97.52	216.24	245.84	96.11	140.43		
親会社所有者帰属持分配当率（DOE）	%	-	-	-	4.0	-	-		
親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）	%	2.9	5.9	12.7	13.7	4.7	7.0		
その他指標									
資産合計税引前利益率（ROA）	%	3.0	6.2	13.0	11.8	2.2	4.1		
売上収益営業利益率	%	35.2	34.7	48.0	34.1	31.4	32.9		
親会社所有者帰属持分比率	%	89.6	88.3	86.6	65.3	66.8	66.1		
配当性向	%	-	-	-	28.9	-	-		

*1. ロイヤリティー収入除く、2022年度を起点とする。

2. 前連結会計年度に株式を追加取得したViiV Healthcare Ltd.の持分法適用については、当中間連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、暫定的な会計処理を行っており、当第1四半期連結会計期間の金額については、現時点までに入手した情報に基づき更新しております。

3. 前連結会計年度に行った鳥居薬品株式会社株式の取得、日本たばこ産業株式会社の医薬事業の承継およびAkros Pharma Inc.株式の取得について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、2025年度の金額については遡及的な修正を行っております。

4. 2026年４月に田辺ファーマ株式会社より承継したエダラボン事業について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、当第１四半期連結会計期間の金額については遡及的な修正を行っております。

7. 従業員数

		2025年度				2026年度			
		6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
従業員数	人	5,039	5,613	6,205	6,223	6,453	6,502		

8. 設備投資・減価償却費

(単位：億円)

	2025年4-9月 実績	2026年4-9月 実績	対前期増減額	対前期増減率 (%)	2026年度 通期予想	対予想進捗率 (%)
設備投資額	69	92	23	32.7	358	25.6
減価償却費	103	419	316	306.2	955	43.8
有形固定資産償却費	60	77	17	28.6		
無形資産償却費	22	316	294	—		
使用権資産償却費	19	24	4	22.0		
投資不動産償却費	2	2	0	0.7		

*1. 前連結会計年度に行った鳥居薬品株式会社株式の取得、日本たばこ産業株式会社の医薬事業の承継およびAkros Pharma Inc.株式の取得について、当第１四半期連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したため、2025年度の金額については遡及的な修正を行っております。

2. 2026年４月に田辺ファーマ株式会社より承継したエダラボン事業について、当中間連結会計期間に企業結合に係る暫定的な会計処理が確定しております。

3. 2026年10月29日付で2026年度通期予想を修正しております。

9. 為替レート

	2025年4-9月 実績		2025年度 実績		2026年4-9月 実績		2026年度 前提
	期末日	平均	期末日	平均	期末日	平均	平均
ドル	148.81	146.03	159.90	150.67	157.31	159.49	159.00
ポンド	199.72	195.96	211.05	201.86	208.06	214.16	213.40
ユーロ	174.39	168.06	183.44	174.65	178.28	184.44	184.40

* 2026年10月29日付で2026年度前提を修正しております。

10. 開発品（2026年10月29日現在）

領域	一般名・開発No. [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物 [米国：Fetroja®] [欧州：Fetcroja®] [日本：フェトロージャ®]	細胞壁合成阻害（注射）	グラム陰性菌感染症（小児）	申請：米国（2026年4月） 欧州（2026年5月）	自社	自社
			グラム陰性菌感染症	承認：オーストラリア（2026年9月）	自社	自社
	S-268019 [日本：コブゴーズ®]	ワクチン（筋注）	新型コロナウイルス感染症の予防（青少年）	フェーズⅡ/Ⅲ	自社	自社
			新型コロナウイルス感染症の予防（学童）	フェーズⅠ/Ⅱ/Ⅲ	自社	自社
	S-268024	ワクチン（筋注）	新型コロナウイルス感染症の予防	承認：日本（2026年9月）	自社	自社
	S-567123	ワクチン（筋注）	新型コロナウイルス感染症の予防	フェーズⅠ	自社	自社
	エンシトレルビル フマル酸 [日本：ゾコーバ®]	3CLプロテアーゼ阻害剤（経口）	新型コロナウイルス感染症の治療（12歳以上）	申請：欧州（2025年6月）	自社	日本・グローバル・台湾：自社 韓国：自社/Ildong シンガポール：自社/Juniper
			新型コロナウイルス感染症の曝露後予防	申請：台湾（2025年10月） 承認：日本（2026年3月） 米国（2026年6月） 欧州（2026年9月）	自社	自社
			新型コロナウイルス感染症の治療（小児 0-5歳）	フェーズⅢ	自社	自社
	オロロフィム	ジヒドロオロト酸デヒドロゲナーゼ(DHODH)阻害（経口）	侵襲性アスペルギルス感染症	フェーズⅢ	F2G（英国）	自社/F2G
	Secutrelvir	3CLプロテアーゼ阻害剤（経口）	新型コロナウイルス感染症の治療	フェーズⅢ	自社	自社
		3CLプロテアーゼ阻害剤（持続性注射剤）	新型コロナウイルス感染症の曝露前予防	フェーズⅠ	自社	自社
	S-337395	RNA依存性RNAポリメラーゼ阻害（経口）	RSウイルス感染症	フェーズⅡ	自社/UBE	自社/UBE
	S-649228	細胞壁合成阻害（注射）	グラム陰性菌感染症	フェーズⅠ	自社/Qpex	自社
QOL疾患	ナルデメジントシル酸塩 [日本：スインプロイク®] [欧州：Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト（経口・散剤）	オピオイド誘発性便秘症（小児）	フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
		末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト（経口）	オピオイド誘発性便秘症	承認：中国大陸（2026年5月）	自社	自社
		末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト（経口）	パーキンソン病に伴う便秘症	フェーズⅡ	自社	自社
	Zatolmilast	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレータ（経口）	脆弱X症候群	フェーズⅡ/Ⅲ	Tetra（米国）	自社
			Jordan症候群	フェーズⅡ	Tetra（米国）	自社
			アルツハイマー型認知症	フェーズⅡ	Tetra（米国）	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン（注射）	食道がん	フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
			膀胱がん	フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン（注射）	頭頸部がん	フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン（注射）	固形がん	フェーズⅠ	オンコセラピー・サイエンス（日本）	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用（外用）	皮膚潰瘍（褥瘡、糖尿病性潰瘍）	フェーズⅢ	ファンペップ（日本）	自社/ファンペップ
	レダセムチドトリフルオロ酢酸塩	間葉系幹細胞を末梢血に動員（注射）	脳梗塞	フェーズⅡb	ステムリム（日本）	自社
			表皮水疱症	フェーズⅡ	ステムリム（日本）	自社
	S-531011	抗CCR8抗体（注射）	固形がん	フェーズⅠb/Ⅱ	自社	自社
	S-740792	新規メカニズム（経口）	多発性硬化症に伴う歩行障害	フェーズⅠ	自社	自社

領域	一般名・開発No. ［製品名］	作用機序 （剤型）	適応症	ステージ	起源	開発
QOL疾患	S-054501 （S-600918+併用薬X）	P2X3受容体阻害（経口）+ 併用薬の作用機序	睡眠時無呼吸症候群（中枢性）	フェーズⅡ	S-600918: 自社	自社
	S-606001	グリコーゲン合成酵素（GYS1） の阻害（経口）	ポンペ病	フェーズⅡ	Maze （米国）	自社
	SDS-881	会話型　認知機能検査用AIプログラム医療機器	認知症の認知機能	フェーズⅢ	FRONTEO （日本）	自社
	S-898270	ホスホジエステラーゼ4D （PDE4D）阻害（経口）	アルツハイマー型認知症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-054502（Sulthiame）	炭酸脱水酵素阻害	睡眠時無呼吸症候群	フェーズⅡ	Desitin（ドイツ）	自社
	カンタリジン ［ワイキャンス®外用液0.71%］	ウイルス性疣贅治療剤（外用）	尋常性疣贅	フェーズⅢ	Verrica （米国）	自社/Verrica
	TO-210	ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体γ（PPARγ）調節薬（外用）	尋常性ざ瘡	フェーズⅢ	Nogra （アイルランド）	自社
	TO-203 ［ミティキュア®ダニ舌下錠］	アレルゲン免疫療法薬（舌下錠）	室内塵ダニアレルギー疾患 （アレルギー性喘息）	フェーズⅡ/Ⅲ	ALK （デンマーク）	自社
	TO-209	アレルゲン免疫療法薬（舌下錠）	イネ科花粉を原因抗原とする花粉症	フェーズⅢ	ALK （デンマーク）	自社
	タピナロフ	芳香族炭化水素受容体(AhR)調節薬（外用）	小児アトピー性皮膚炎	承認：日本（2026年9月）	Dermavant （スイス）	自社
			乳幼児アトピー性皮膚炎	フェーズⅢ	Dermavant （スイス）	自社
	デルゴシチニブ	ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害（ローション剤）	アトピー性皮膚炎	申請：日本（2026年2月）	自社	自社
			小児アトピー性皮膚炎	フェーズⅢ	自社	自社
	S-051051（JTE-051）	トロポミオシン受容体キナーゼA(TrkA)/インターロイキン-2誘導性T細胞キナーゼ（ITK)阻害（経口）	間質性膀胱炎・膀胱痛症候群 自己免疫・アレルギー疾患	フェーズⅡ	自社	自社
	S-662662（JTT-662）	ナトリウム・グルコース共役輸送体1（SGLT1）阻害（経口）	肥大型心筋症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-861861（JTT-861）	ピルビン酸脱水素酵素キナーゼ(PDHK）阻害（経口）	慢性心不全	フェーズⅡ	自社	自社
	S-064064（JTC-064）	PDHK阻害（経口）	神経変性疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-161161（JTV-161）	モロニーマウス白血病ウイルス1型プロウイルス挿入部位セリン・スレオニンキナーゼ（Pim-1）阻害（経口）	肺動脈性肺高血圧症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-162162（JTE-162）	NLRファミリー ピリンドメイン含有3（NLRP3）阻害（経口）	自己炎症・自己免疫疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-261261（JTV-261）	ホスホリパーゼD1/2（PLD1/2）阻害（経口）	血栓症	フェーズⅠ	自社	自社
	S-262262（JTC-262）	NLRP3阻害（経口）	神経変性疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-263263（JTV-263）	造血器型プロスタグランジンD合成酵素（H-PGDS）阻害（経口）	末梢動脈疾患	フェーズⅠ	自社	自社
	S-461461（JTE-461）	mas関連Gタンパク質共役型受容体X2（MRGPRX2）アンタゴニスト（経口）	特発性の慢性蕁麻疹	フェーズⅠ	自社	自社

＜導出品＞

一般名・開発No. ［製品名］	作用機序 （剤型）	適応症	ステージ	起源	開発
S-723595（TLC-3595）	アセチルCoAカルボキシラーゼ2阻害（経口）	2型糖尿病	フェーズⅡa	自社	OrsoBio（米国）
S-365598	インテグラーゼ阻害 （超長時間作用型注射）	HIV感染症	フェーズⅡb（経口）	自社	SHIONOGI-ViiV Healthcare
デルゴシチニブ	ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害（クリーム）	慢性手湿疹	申請：中国大陸（2025年9月）	自社	LEO Pharma（デンマーク）
		慢性手湿疹（青年）	申請：欧州（2025年11月） 米国（2026年2月）	自社	LEO Pharma（デンマーク）
		掌蹠膿疱症	フェーズⅡa	自社	LEO Pharma（デンマーク）
		硬化性苔癬	フェーズⅢ	自社	LEO Pharma（デンマーク）
	ヤヌスキナーゼ（JAK）阻害（点眼）	眼科疾患	フェーズⅡ	自社	ロート（日本）

2026年８月３日からの変更点

ステージ変更	セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物（グラム陰性菌感染症）：オーストラリア　申請（2024年12月）→承認（2026年9月）
	S-268024：日本 申請（2025年11月）→日本 承認（2026年9月）
	エンシトレルビル（曝露後予防）：欧州申請（2025年6月）→欧州承認（2026年9月）
	タピナロフ（小児アトピー性皮膚炎）：申請（2025年10月）→承認（2026年9月）